

# m.

That's Mine. It's Mine

# GEO協議会だより

編集・発行：Mine 秋吉台ジオパーク推進協議会事務局

## ジオカフェ



## レキミン 歴史民俗資料館

日時：4月23日(月) 14:00～16:00

場所：美祢市歴史民俗資料館(レキミン)

参加費：無料

申込：事務局まで

締切：4月20日(金)

昔の大嶺町の様子が写った写真を持ち寄り、当時の話を参加者みんなで語り合いませんか？

また、当日は歴史民俗資料館の休館日なので、普段はイベントをすることのできない展示室を会場として利用します。



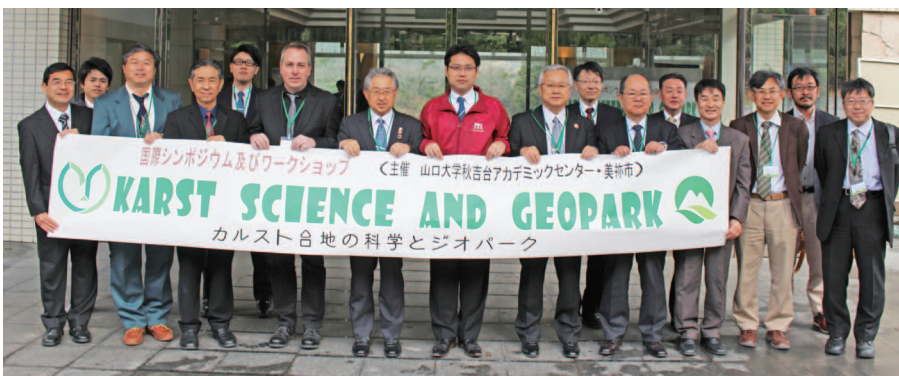
## Mine秋吉台ジオパーク推進協議会事務局

〒754-0511 山口県美祢市秋芳町秋吉1237-862 カルスター(Mine秋吉台ジオパークセンター)  
TEL : 0837-63-0055 FAX : 0837-63-0089 E-mail : mine-geo@city.mine.lg.jp

## 国際シンポジウムおよびワークショップ カルスト台地の科学とジオパーク



3月9・10日に国際シンポジウムおよびワークショップ「**カルスト台地の科学とジオパーク**」が開催されました。これは、山口大学秋吉台アカデミックセンターの開所1周年を記念したもので、9日は国内外の研究者がカルスト地形やジオパークに関する講演を行いました。また10日は、ジオパークに関わる市民と海外の研究者とが、Mine秋吉台ジオパークでの活動をキーワードにパネルディスカッションやワークショップを行いました。両日とも多くの市民が集まり、参加者は研究者の話に、熱心に耳を傾けていました。



# げなげなジオ話



美祢で生まれながら人生の大半を他所で暮らした。定年後に、故郷学習のつもりで受けたガイド講習で習ったジオ(大地)の楽しさにすっかりはまってしまった。その面白さをおすすめ分けしたいと、事務局からの連載の依頼を引き受けることにした。しかし、専門家でないどころか、系統だてて勉強したこともない。そんな素人が、読んだり聞いたりしたことを、勝手にまとめた文章は、いわば「げなげな」話。眉に唾付けて読んでほしい。

日本には43のジオパークがあるが、美祢ほどジオの歴史が古く、しかも鮮やかなイベントが連続した場所は、まずないと思う。あらっぼく、この地の歴史をたどってみよう。秋吉台の石灰岩は約3億5千万年前に南の海で噴火した火山のサンゴ礁で生まれた。1億年の間、少しずつ陸に近づきながら成長し、2億5千万年くらい前に大陸に乗った。約2億年前に地表に出てきたころ、大嶺炭田の基になる大森林が茂っていた。1億年くらい前には、この地で火山活動があった。火山と石灰岩が接触して、長登の銅山などの鉱床が生まれ、多様で美しい大理石ができた。さらに火山は、大嶺炭田を無煙炭化した。噴火しなかった一部は、万倉の大岩郷や真砂土(花崗岩が長い年月を経て、砂になったもの)として残っているげな。(「げな」は当地で伝聞を意味する助詞です)

## 認定ジオガイド 梶崎知行



# ドリーネ畑で牛<sup>ご</sup>蒔<sup>ぼう</sup>を作る！

秋吉台の真ん中で、ドリーネ畑を農業素人の力だけで、仲間と耕作しています。これから、畑の様子を、読者のみなさんに、お伝えしていきたいと考えています。

ドリーネ畑は、昭和の初めまでは、数百あるドリーネを畑として、麓の人々は耕作していました。戦後は台上に入植者が入って、大々的に耕作を始める機運もあったようですが、今では、数えるほどしか耕作されていません。

そんなドリーネ畑で農業をしてみないかと、2014(平成26)年に畑の持ち主から誘いを受け、仲間とゴボウを作ってみる事にしました。今年で5年目を迎え、畑の畝も5畝となり、だんだんと畑らしくなってきました。今年は、牛蒔・里芋・サツマイモ・ジャガイモ・大根・人参を植え付け、豊作を願っています。

## 認定ジオガイド 吉松三男



山焼き前の畑



山焼き後の畑